

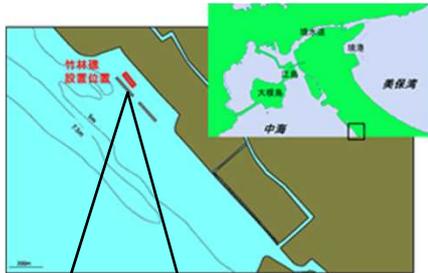
1月は、第一鳥取丸による海洋観測がないため、広域水温分布図はありません。

## 水産試験場

豊かな中海を取り戻すために！！

— 竹を使った簡易増殖礁(竹林礁)を設置 —

平成24年度8月より開始した‘中海水産資源生産力回復調査’の一環として、昨年末に竹を使った増殖施設(竹林礁)を試験設置しました。



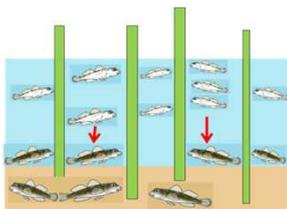
国土交通省が造成した米子市大崎地区地先の浅場(水深約1m)に、長さ2.5～3mの竹100本を約2m間隔に打ち込みました。



### 〔設置の目的と今後の調査〕

魚類等の水産生物は、海藻群落や岩場などの構造物の周りに集まる習性があります。竹林礁が、中海の重要水産資源であるマハゼの稚魚の餌場や隠れ場としての機能を果たし、より住み良い環境が構築されることを期待しています。

今後は、竹林礁周辺の魚類の分布状況等をモニタリングし、その効果について検証していく予定にしています。



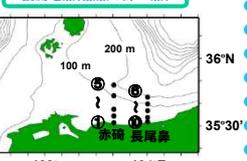
## 栽培漁業センター

### “冬”、真ただ中の日本海 ～沿岸域の海況と漁況の速報～

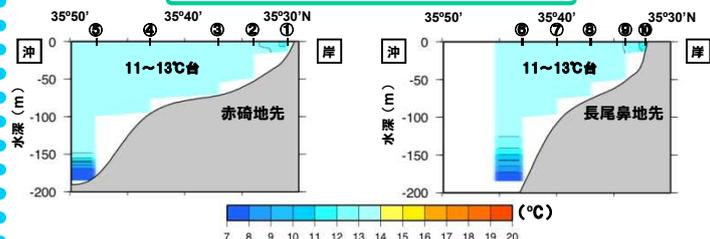
1月7～8日にかけて、赤碕と長尾鼻の地先において(右図、黒点)、調査船「おしどり」により、観測を行いました。

海面水温は、赤碕漁港前は約11℃、それより沖は約13℃でした。冷たい北風により、海水がよく混合されているため、水深約150mまで水温が均一に分布していました(中段図)。また、海面水温は、昨年(H23年度)の同期に比べて0.5℃低くなっています(下段左図)。稚魚の餌となる植物プランクトン量(クロロフィルa量)は、秋以降、増加しているものの、昨年同期に比べ低くなっています(下段右図)。

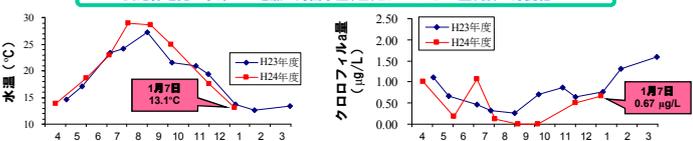
観測地点(黒点の計10点)



赤碕(左)と長尾鼻(右)の地先における水温の鉛直分布



長尾鼻地先の水深50m地点の海面水温(左)とクロロフィルa量(右)の月変化



調査結果の詳細やこれまでの結果は、センターのホームページや漁協各支所で閲覧することができます。合わせてご覧ください。

2月22日(金)午後1時～2時半に、倉吉体育文化会館「小町第2」において、「第3回キジハタ勉強会」を開催します。市場の動向、種苗生産、放流などの発表がありますので、ぜひご参加ください。



平成24年4月から下記2社の広告を1年間掲載することになりました。

いつの時代も、技術とサービスをもって水産業・漁業の皆様を支援してまいります

## ニチモウ株式会社

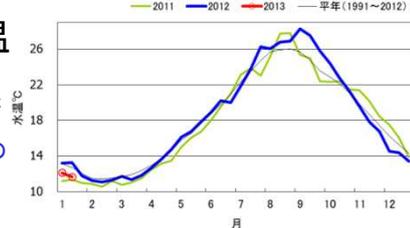
本社 東京都品川区東品川二丁目2番20号(天王洲船館ビル) 〒140-0002  
電話 03-3458-3020(代表) FAX 03-3458-3088 http://www.nichimo.co.jp/  
境港営業所 鳥取県境港市栄町67番地 〒684-0006 電話 0859-44-0475 FAX 0859-42-6330

## 鳥取沿岸の水温

(栽培漁業センター沈砂槽)

1月中旬 11.7℃

平年より1.1℃低め



## 県庁水産課

## 平成24年度とっとり農商工 こらぼ事例発表会

(株)丸線(米子市)・山陰産網漁業協同組合(境港市)より「マダロ魚習プロジェクト」が発表されます。参加費は無料ですので、講演会をお聞きになりたい方は、是非ご参加下さい。

【開催日時】 2月7日(木)

【場所】 とりぎん文化会館  
(鳥取市尚徳町101-5)

【内容】 事業活用事例

### ★ 関西本部からの情報 ★

<アカガレイで簡単本格中華料理！>

1月18日、19日に大阪ガスクッキングスクール千里にて、アカガレイ料理講習会を開催し、関西の奥様方にアカガレイをPRしました。今回は本格中華料理で、アカガレイの蒸し物ネギソースです。紹興酒で香り付けしたのち蒸し上げ、最後に白髪葱の上から熱したサラダ油をかけてできあがり。上品な味に仕上がりました。担当：関西本部 宮辺 素材を活かした調理方法で、そのものの味が楽しめるかと好評でした。



担当：関西本部 宮辺  
電話：06-6341-1988

### ■ 今月の漁業許可証更新情報

平成25年3月31日で許可の期限が切れる漁業種類については以下のとおり。

- 1 そうまきぼら刺刺網(中海・境水道除く)
- 2 小型定置(御来屋支所)
- 3 潜水器(単年許可のため、毎年、許可申請が必要です)

■ 遊漁船登録業者の皆様へ…遊漁船登録の記載事項(保険期間等)に変更があった時は、変更届けをお忘れなく

## 鳥取県水産研究・実践活動報告会にご参加ください！

漁村の活動や自主的取組の輪を広げるとともに、調査及び研究の成果の幅広い普及を図るため、鳥取県水産研究・実践活動報告会を下記のとおり開催します。

【開催日時】 2月20日(水) 午後1時30分～4時頃

【場所】 水明荘(倉吉)2階 大ホール白鳥の間  
(東伯郡湯梨浜町旭 132)

### 【発表課題(予定)】

- 御来屋支所定置網に入る魚がどう変わってきたか?
- 鳥取県沖のイワガキの美味しさについて
- 地域力の創造  
～網代がれいブランド化・大阪での「とっとり松葉がに祭り」～の事例紹介
- H24年度のトビックス報告～バイ産卵期、サワラ標識放流～
- 「鳥取県のキジハタ種苗放流技術開発試験の取り組み」
- 藻場造成事業に参加して
- 漁業活動相談員の活動状況について
- 6次産業化のすすめ



(問い合わせ先: 水産課 電話: 0857-26-7314)

倉吉駅から一駅(約10分)の「まつぎ駅」が最寄りの駅です。まつぎ駅からは、徒歩約2分です。



## 共和水産株式会社

代表取締役会長 相田 仁

〒684-0006 鳥取県境港市栄町65番地  
TEL 0859-44-7171 (代) FAX 0859-42-6530